

第1回谷山まちかふえには、55名の多職種の方々が集っていただきました。

医師・看護師・薬剤師・理学療法士・僧侶の方々から専門的でありながらも、人間味あふれる話題提供をいただき、その後グループディスカッションでした。(国分生協病院の医師、田澤真吾さん。下稲葉病院の看護師、井崎亮子さん。すこやか薬局中山店の薬剤師、脇大介さん。社会福祉法人旭生会 縁側の理学療法士、村脇正啓さん。西本願寺鹿児島別院本名出張所の僧侶、矢野和真さん)

90分という時間設定でしたので、ディスカッションは45分くらいでしたが、語り足りない雰囲気いっぱい、次回開催予定の4月16日に今日の語り足りない分を語っていただく約束をして閉会しました。ただ終わった後も皆さん残って更につながりを深めていらっしゃいました。この様子も嬉しいです。

まちづくり・地域づくりは、人がつながりあって、支えたり安心を育めることが不可欠だなあとあらためて思えた90分でした。

また次回開催の際もご参加くださいますようお願いいたします。



医師 田澤真吾さん



看護師 井崎亮子さん



薬剤師 脇大介さん



理学療法士 村脇正啓さん



僧侶 矢野和真さん

第2回目は4月16日(木)に開催予定です。妙行寺門徒会館
19時30分～21時
かふえのテーマは自分たちの生活する地域を意識して「あなたにとって安心できる地域って?」を予定していますが、変更することもあります(^ ^)